

平成31年度 神津中学校経営方針

校長 立川 裕

教育目標 「自立」「自尊」

目指す学校像
自尊感情・自己肯定感を高める
～居場所・規律・感動・笑顔のある学校～

目指す生徒像

- ◎ 明るく思いやりのある生徒【心の自立】 こ = 心豊かで、友人・家族を大切にする生徒
- 健康で自主性のある生徒【体の自立】 う = 運動能力を向上させ、たくましく生きるための体と心を作る生徒
- 意欲をもって学習する生徒【知の自立】 づ = 強い意志で学び続け、自分の将来に夢をもつ生徒

【心の自立】

心の教育

- (1) 自尊感情及び自己肯定感
- (2) 自ら挨拶
- (3) 相手を思う、やさしさ
- (4) 考える道徳、議論する道徳
- (5) 地場産業を活用した取組
- (6) 人権週間の活用

生活指導

- (1) いじめ・不登校・暴力事件「0宣言」
- (2) いじめを起こさせない、許さない指導
- (3) いじめの定義の理解、法律での禁止を確認
- (4) 不登校への積極的な対応、働きかけ
- (5) 神津中SNSルールの徹底
- (6) 全教職員による生活指導の共通実践
- (7) 問題行動の未然防止・早期発見・早期対応
- (8) 保護者・地域・関係機関との連携
- (9) 報告・連絡・相談・確認・記録の励行
- (10) 子供を褒め、充実感、達成感、成就感、成功体験
- (11) 自己肯定感の育成
- (12) 心情を受け止め、傾聴する教育相談
- (13) スクールカウンセラーを活用
- (14) 体罰、不適切な指導にならない教員の指導
- (15) 生徒の人権を尊重、生徒への呼名に敬称

部活動

- 文武両道の精神、自尊感情
- (1) 全員入部、全教員で指導
- (2) 神津高校・地域連携・合同部活の実施



【体の自立】

体力向上

- (1) 体育の授業、部活動での体幹の強化
- (2) ランニング教室の実施
- (3) マラソン大会の実施
- (4) 地域の体育的な活動への積極的な参加
- (5) 校庭の芝生を活かした運動・遊び

オリ・パラ教育

- (1) 東京開催に向けての意識づけ
- (2) オリ・パラ週間の実践
- (3) 世界ともだちプロジェクト
- (4) パラリンピアン派遣授業
- (5) 日常的な体力向上の取組

健康・安全

- (1) 食物アレルギー対応の実施
- (2) 地域と連携した食育指導
- (3) 家庭との保健指導の実施
- (4) 様々な災害の避難訓練
- (5) 村と防災体制、防災教育
- (6) 定期的な施設点検、修繕



【知の自立】

学力向上

- (1) 「ねらい」と「まとめ」の明確化
- (2) UDやICTの活用
- (3) 小学校の復習
- (4) 繰り返し学習、補習
- (5) 言語活動思考力・判断力・表現力の育成
- (6) 英会話、コミュニケーション能力の育成
- (7) 習熟度別少人数指導の工夫・改善
- (8) 主体的・対話的で深い学びへの授業改善
- (9) 中1ギャップの未然防止及び解消
- (10) 家庭学習の工夫
- (11) 新島地区学力コンテストへの取組

連携教育

- (1) 小中…実践事例研修、子どもみこし協力
- (2) 中高…授業参観、合同部活動
- (3) 保中…保育実習
- (4) 地域…ゲストティチャー、ボランティア活動、行事への協力

特別支援教育

- (1) インクルーシブ教育
- (2) だれでも分かりやすい授業の実践
- (3) 学習支援員による授業の補助
- (4) 特別支援学級と通常学級と連携体制
- (5) キャリア教育としての進路指導

進路の実現

- キャリア教育の視点
- (1) 将来の夢・目標
- (2) 地域・社会と関わり合う職業学習・職業体験



【その他】

研究・研修

- 人権教育、道徳教育、伝統・文化教育、オリンピック・パラリンピック教育
- (1) 全教職員の力を活かした研究
- (2) 人権課題の研究授業
- (3) いじめ、特別支援教育、評価等
- (4) 専門の講師による指導・助言

情報発信

- 教育活動の発信、保護者・地域の理解と信頼、学校に協力と支援
- (1) 学校だより、学年だより
- (2) 学校ホームページ更新

村民の自覚

- 村民との触れ合いや協力をする。
- (1) 挨拶の徹底、挨拶を自ら励行
- (2) 村の行事への協力・参加
- (3) 村の施策を理解、文化、行事を尊重及び大切にし、一村民として活動して発展に尽力